

平成24年度越谷市自治基本条例推進会議 第6回会議
ワークショップ結果【B班】

「危機管理について」
現状の取り組みにおける改善方法・追加提案

- ・市の制度や施策は、継続がほとんどだが、3. 11以降見直されたことは明文化されているのか。
⇒○明文化し、明らかにして検討していく。
- ・防災訓練は自治会任せになっていないか。
⇒○個人の各々の考えをまとめ、教育していく。
○市や自治会に任せきりにせず、市民一人一人が意識を持つように啓発していく。
○地域の役員や自宅にいる人に協力してもらい、個人を啓発していく。
○みんなで意見を出し合うようにする。
- ・防災訓練の工夫が必要。
⇒○夜に行う、開催の曜日を変える等(実際の災害を想定し、様々な状況での防災訓練を行う)。
- ・自助努力をする(自分の身は自分で守る)。
- ・自宅に備蓄をする(水、食料等)。
⇒啓発の方法
○自治会の総会や会合で、自助努力の意識を高めてもらうようにする。
○自分の命は自分で守ることの方法を教え、まず助かることを考える。3. 11の教訓をいかす。